

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事業又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	214,000,000	214,000,000	214,000,000	214,000,000
定期預金	1,750,000	0	0	1,750,000
合 計	215,750,000	214,000,000	214,000,000	215,750,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
投資有価証券	214,000,000	214,000,000	0	0
定期預金	1,750,000	1,750,000	0	0
合 計	215,750,000	215,750,000	0	0

5. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	44,064	22,032	22,032
合 計	44,064	22,032	22,032

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
28回神奈川県公債(20年)	100,000,000	95,160,000	△4,840,000
政府保証第237回日本高速道路保有・債務 返済機構債券(20年)	100,000,000	96,500,000	△3,500,000
第392回大阪府公債(10年)	14,000,000	13,855,366	△144,634
合 計	214,000,000	205,515,366	△8,484,634

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記 載区分
平成26年度豊川市国際交流協会補助金	豊川市	0	13,273,891	13,273,891	0	—
平成26年度第2回国際交流推進事業費補助 金	愛知県国際交流協会	0	100,000	100,000	0	—
合 計		0	13,373,891	13,373,891	0	—

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳はない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

2. 引当金の明細

引当金は計上していないため省略する。